

## 訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社グリーンスタッフ

訓練実施施設名: グリーンスタッフ介護研修室

問合せ先住所:

〒 5 4 1 - 0 0 5 8

大阪府大阪市中央区南久宝寺町四丁目4-13大東ビル6階

問合せ電話番号: 06-4708-4170

■土日祝日訓練の有無:

 全日あり /  一部あり /  なし

■法定講習に係る補講:

 あり /  なし /  有料 /  無料

■相モデルによる訓練:

 あり /  なし

■合同開催による訓練:

 あり /  なし

訓練の種別	実践コース ( 05 介護・医療・福祉分野 )			就職を想定する職業・職種	
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)	高齢者福祉サービス及び 障がい者福祉サービス事業所などの 介護職員 及び福祉スタッフ	
訓練科名	介護職員初任者研修科				
募集期間(予定)	令和6年12月27日 ~ 令和7年1月23日				
選考日(予定)	令和7年1月31日				
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
選考結果通知日	令和7年2月7日				
訓練期間	令和7年2月25日 ~ 令和7年5月23日 ( 3 か月 )			( 訓練日数 56 日 )	
訓練時間	9 時 00 分 ~ 16 時 30 分			訓練定員	15 名
訓練対象者の条件	特になし				
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者 <input type="checkbox"/> 被災者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者 <input type="checkbox"/> 外国人	<input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 母子家庭の母等	
訓練目標 (仕上がり像)	介護の基礎知識、技術を修得し、高齢福祉、障がい福祉の領域で活躍できる人材となる。				
訓練修了後に取得 できる資格	名称 ( 介護職員初任者研修 )	認定機関 ( 株式会社グリーンスタッフ )	任意受験		
	名称 ( 移動支援従業者養成研修(全身性障がい課程)	認定機関 ( 株式会社グリーンスタッフ )	任意受験		
	名称 ( 同行援護従業者養成研修(一般課程・応用課程)	認定機関 ( 株式会社グリーンスタッフ )	任意受験		
	名称 ( )	認定機関 ( )	任意受験		
	名称 ( )	認定機関 ( )	任意受験		
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
訓練概要	介護に関する知識や技術を学び介護現場の職業人としての意識を高める。そして介護施設、福祉施設等への就職支援を行う。 日によって訓練時間が異なる場合がございます。詳しくは訓練実施機関へお問い合わせください。				
訓練内容	科目	科目の内容			訓練時間
	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解			6時間
	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護、人権啓発に係る基礎知識			9時間
	介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全			6時間
	介護・福祉サービスの理解と医療の連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者総合支援制度およびその他制度			9時間
	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション			6時間
	老化の理解	老化に伴うことからの変化と日常、高齢者と健康			6時間
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うことからの変化と日常生活、家族への支援			12時間
	障がいの理解	障がいの基礎的理解、障がいの医学的側面、生活障がい、心理、行動の特徴、かかり支援の基礎的知識、家族の心理、かかり支援の理解			3時間
	ことごとからだのしくみと生活支援技術 [基本知識]	介護の基本的な考え方、介護に関することごとからのしくみの基礎的理解、介護に関することごとからのしくみの基礎的理解、介護過程の基礎的理解			12時間
	振り返り [知識]	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修			4時間
	修了評価	筆記試験(大阪府介護職員初任者研修事業実施要領に基づく全科目筆記試験)			1時間
	安全衛生	感染症の理解、リスクマネジメント、健康管理			6時間
	同行援護の知識	障がい者福祉サービス・制度と従業者の業務・基礎知識・人権・心理・視覚障がい者への代筆・情報支援と情報提供			21時間
	移動支援の知識	移動支援従業者の職業倫理・障がい者の人権心理・移動介助の基礎知識			14時間
	介護の現場と高齢者の概論[知識]	日本の高齢者を取り巻く環境、介護現場の実際、施設介護と在宅介護の特徴、介護職としての心得			16時間
	介護における接客概論[知識]	障がい者や意思疎通が難しくなった高齢者とのコミュニケーション技術と知識			18時間
	就職支援	履歴書、職務経歴書作成指導・ジョブ・カード作成指導・面接指導			9時間
	入校式・修了式	入校式・オリエンテーション(3H)・修了式(3H)			
	実技	ことごとからだのしくみと生活支援技術 [生活支援技術]	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、ことごとからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護		
ことごとからだのしくみと生活支援技術 [生活支援技術演習]		介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習			18時間
振り返り[演習]		介護模擬演習(身だしなみ、言葉遣い、態度、介護)			1時間
同行援護の演習		場面別基本・応用技能・交通機関利用の介助演習			22時間
移動支援の演習		移動介助の基本技術・交通機関利用の介助演習			17時間
企業実習	<input type="checkbox"/> 実施しない	<input checked="" type="checkbox"/> 実施する	30時間		
職場見学、職場体験、職業人講話					
訓練時間総計	300時間	学科 158時間	実技 112時間	企業実習 30時間	職場見学等 0時間
受講者の負担する費用	教科書代	12,734円			合計 13,494円
	その他 ( 実技演習交通費(移動支援・同行援護) )	760円			
	備考 ( 企業実習に係る健康診断費用及び交通費 実費 )				
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する			
		<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)	<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計	時間
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	介護・障がい福祉の現場で活用できる教育資料の提供、シチュエーションのセッティング。 ・講義時間外にも自由に技術、復習ができるよう教室を開放する。			
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	・個別面談を定期的実施し、受講者の就職進路希望及び特質に合わせたアドバイスの実施。 ・著しく習得度の遅れている者には別途補講日を設定し指導を行う。				

訓練実施施設所在地地図	訓練実施施設住所: 〒 541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町四丁目4-13大東ビル6階A教室
 <p>The map shows the training facility located at the intersection of the Toei Line and the Chuo Line in Osaka. The facility is situated at the intersection of the Toei Line (御堂筋) and the Chuo Line (本町通). The facility is located at the intersection of the Toei Line and the Chuo Line, with various landmarks like the Sun Life building and the Green Staff building.</p>	

訓練カリキュラム(企業実習用)			
科目		科目の内容	訓練時間
訓練内容	実技 こころとからだのしくみと生活支援技術	介護職員の業務・利用者との信頼関係の構築の仕方 介護職員の対応の実際・マナー及び倫理・介護業務の1日の動き 【介護技術】 ・体位変換・着替え・入浴介助・排泄介助・食事介助・シーツ交換 【生活援助】 ・掃除・洗濯・買い物	28時間
	その他 安全衛生	【安全衛生】 ・介護における安全衛生・リスクマネジメント・事故発生時の対応 感染症対策	2時間